

ギンバイカのおすすめPoint!

その1 「大きくなり過ぎない♪」

常緑の小高木で、
大きくなり過ぎない
ので、お庭の場所を
選ばず植えることが
できます。



その2 「手入れが楽♪」

独特の芳香があるので、毛虫などがつきにく
い木です。

また、強い刈り込みに
耐えるので寄せ植え
や生垣にお勧めです。



その3 「可愛い♪」

6月から7月上旬にかけてパウダーパフの
ような清楚な純白の花が咲きます。

つぼみも白い
真珠のような
可愛らしさです。



幸せの薫りを運ぶ

ギンバイカ
~MYRTLE~
銀梅花



(公社)福岡県樹芸組合連合会

福岡県の緑を考える会

〒839-1213

福岡県久留米市田主丸町益生田1125

TEL:0943-73-0130

FAX:0943-72-1200

<http://www.jyugei.org/>

チラシ監修:福岡県自主研究グループ
「女子力で農林水産業を元気に!」

庭木や生垣にオススメです

ギンバイカについて

英名：Myrtle マートル、ミルテ

樹性：常緑小高木

原産地：地中海沿岸

花：6月～7月上旬

パウダーパフのような白い
清楚な花をつけます。

実：8月下旬～11月ごろ

スパイスとしても使える
黒い実をつけます。



用途

お庭やテラスのアクセントとして
可愛い白い花や、芳香のある葉が、
お庭を華やかにしてくれます。

生垣として

刈り込みに強く、虫もつきにくいので、
生垣としてもぴったりです。

ハーブとして

葉は肉料理の臭い消し、
浴槽に浮かべれば芳香浴を楽しめます。

結婚式のブーケに

6月に花が咲くので
「ジュンブライド」にぴったりです。

エピソード

- ・別名「祝いの木」とも呼ばれ、欧米では結婚式で花嫁の髪飾りやブーケに使われ、イギリスのロイヤルウエディングでも使用されました。
- ・古代ギリシアでは愛と美の女神アフロディーテにささげる花とされ、花言葉は「愛のささやき」です。

植 え 方

- ・露地植えの場合は日当たりが良く水はけのよい場所に植えてください。
- ・鉢植えの場合は排水が良い土で植えてください。



育 て 方

- ・難しい手入れは必要ありませんが、年に2～3回程度のお手入れを。
- ・鉢植えの水やりは土の表面が乾いたらたっぷりと灌水してください。
- 3月と6月：施肥。油粕、化成肥料など
- 7～9月：剪定。大きくなりすぎたらこの時期にバツサリ切っても大丈夫です。